

第19回福山教育フォーラム分科会（概要）

～地域とともにある学校づくり推進校～

1 講話「地域の中に学校を！学校の中に地域を！」

○ コミュニティ・スクール（CS）とは

→学校運営協議会を設置した学校のこと。学校運営の一定の権限を持って、学校運営とそのために必要な支援について、協議する合議制の機関（P1, 2）

○ 学校運営協議会の説明（府中明郷学園の例）

→組織として学習支援部会・安全環境部会・地域活動部会・企画委員会がある。（P5, 6）

○ 府中明郷学園のカリキュラム

→コミュニティ・スクールとしての取り組みを教育課程の中で行っている。（P7, 8）

2 質疑・応答（P10, 11）

○ 地域の方が来校しやすいように、校内にカフェを計画しているということだが、運営は生徒か？地域か？ → 理想は幼稚園や保育所の保護者

○ 学校運営協議会の委員を選任するポイントは？

→ POINT1 目指す子ども像が同じ POINT2 多様な人選 POINT3 充て職にしない

○ コミュニティ・スクールと教職員の働き方改革のバランスをどのようにとっているのか？ → 負担もあるがメリットが大きい。

3 実践発表【鞆の浦学園 想青学園】（P11～）

【想青学園】（P11～）

○ コミュニティ・スクール導入までの経緯

義務教育学校の開校

府中明郷学園への視察

○ SOSEI 学

1学期の取組の紹介

コミュニティ・スクールの活用

○ 府中明郷学園への質問

コミュニティ・スクールを地域・保護者へどのように周知していくか

【鞆の浦学園】（P13～）

○ これまでの学校の取組

鞆学による地域とのつながり

○ コミュニティ・スクールの導入にあたって

保護者や地域への説明

学校運営協議会の部会について

○ 1学期の取組

地域の方をゲストティーチャーとして活用

○ 府中明郷学園への質問

コミュニティ・スクールを導入し、取組を進めていく中で、方向性について迷いなどはないか



4 協議（P17～）

～コミュニティ・スクール導入後、どういったことをしていきたいか～

地域人材の活用、地域清掃、総合的な学習の時間や9教科の授業の中で地域素材を活用、校内の多目的室を地域との交流スペースとして活用、地域の歴史や文化財の活用

→ 学校も地域も Win になることが大事！